

令和5年度地域課題解決型実証実験促進事業

地域課題 × 実証実験



ちば地域課題解決 実証プロジェクト補助金

採択結果

ちば海藻類陸上養殖プロジェクト

代表者：いぬいくら（株）
連携体：（株）A'culture
（株）小林海苔店

【実証フィールド】

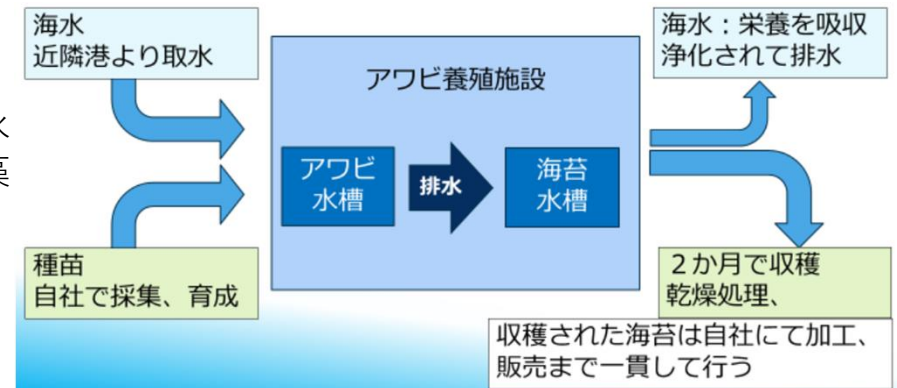
いすみ市

【地域課題】

- 漁業者の減少や水中の塩分濃度不足等によりあおのりの生産量減少
- 収穫量が不安定なため、価格変動が激しい
- カーボンニュートラルに向けた取組が十分でない

【プロジェクトの概要】

- アワビの排泄物・残餌の成分が含まれる陸上養殖用水をアクアポニックス（再利用）し、あおのりなどの藻類を養殖
- 藻類が栄養分を吸収、浄化された海水を排水
- あおのりは収穫量中、一定割合のCO₂を固定化



【効果】

- 資源循環と持続的な食料生産に加え環境の低減も実現
- あおのりの生産量の向上と消費の普及により収益の向上
- カーボンニュートラルの実現
- 出荷量の増加に伴い二次加工品の生産・流通が盛んに



【問い合わせ先】 090-5416-8626（いぬいくら（株）・小林）

MASSIVE WORLDアプリによる幕張新都心を中心とした回遊性向上&消費促進プロジェクト

代表者：Super Massive Global（株）
連携体：幕張PLAY（株）、京成バス（株）
千葉市役所（国家戦略特区推進課）

【実証フィールド】

幕張新都心

【地域課題】

- ・ 施設間に一定距離があり、来訪者は目的施設と駅とを単純往復
- ・ 平日・休日ともに、来訪者は買い物など1施設の訪問のみ
- ・ 施設間の回遊性が乏しく、連携も弱いため、消費行動が広がらない

【プロジェクトの概要】

- ・ 位置情報を活用した新感覚ゲームアプリとトークン発行・決済システムを開発
- ・ エリアの回遊・消費行動の促進・効果検証
- ・ バスに乗車しているアプリユーザーを検知
- ・ ユーザーの移動×決済によりビックデータ蓄積

位置連動型ブロックチェーンゲーム



報酬で得たトークンを現金換金・決済へ利用



【効果】

- ・ アプリを通して、多彩な商業施設やイベント施設間の回遊性向上
- ・ 若年層であるZ世代をターゲットとすることで、新たな消費活動の創出とSNSを活用した情報発信による拡散効果
- ・ バス乗車ユーザーの行動情報に係るビックデータを活用して効果測定
- ・ 「職・住・学・遊」の複合機能が集積した都市として地域が活性化



【問い合わせ先】 080-2781-8684（Super Massive Global（株）・井出）

道の駅を拠点とした外国人「日本ファン」と市民で一緒に作る南房総インバウンド歓迎プロジェクト

代表者：(株)ちば南房総
連携体：(株) Helte、(株) Neulab
(株) XEBEC、南房総市

【実証フィールド】

南房総市

【地域課題】

- ・ 今後、急拡大が見込まれるインバウンドに焦点を当て、観光需要の回復と立て直しを図ることが急務
- ・ インバウンドの観光ニーズの把握と地域の魅力を振り返る必要性

【プロジェクトの概要】

- ・ 外国人の「日本ファン」との日本語での交流を実現するサービス「Sail」を活用し、道の駅を拠点に市民を巻き込んで海外交流を促進
- ・ 交流体験を共有するコミュニティを形成し、ビックデータを活用して分析し、地域の魅力や訪日観光ニーズを把握し、イベントを企画

アプリ「Sail」



PRイベント



【効果】

- ・ 観光・交流拠点のブランディング効果によるインバウンド誘客の増加
- ・ 日本語の会話体験と異文化交流体験を通して地域住民の活力向上
- ・ Sailユーザー同士のコミュニティ形成
- ・ ビックデータの活用による、外国人が喜ぶ観光コンテンツの再発掘



【問い合わせ先】 050-3358-6892 (株)Helte・大野

買い物困難エリアの問題解決に向けた「地域密着型無人店舗システム」構築実証プロジェクト

代表者：（一財）銚子市医療公社
連携体：三菱商事洋上風力（株）

【実証フィールド】

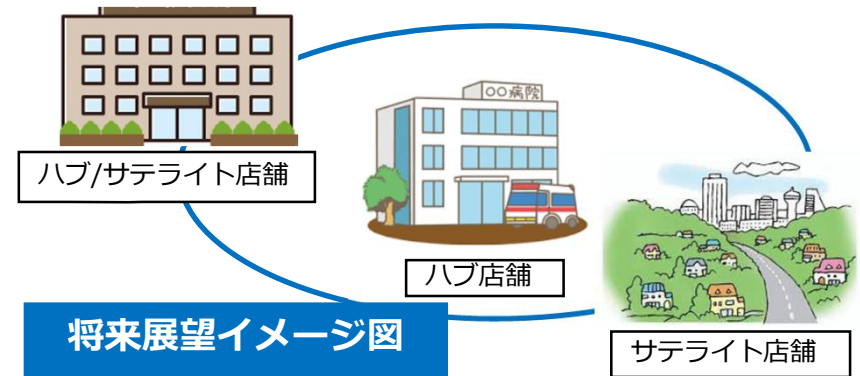
銚子市

【地域課題】

- ・ 既存店舗の撤退などによる買い物困難エリアの拡大傾向
- ・ 少子高齢化の深刻化に伴う人手不足

【プロジェクトの概要】

ローソンが持つ省人化店舗ノウハウを活かして国内で先進的な試みとなるハブ店舗を母体としたサテライト店舗の一体管理を行う「地域密着型無人店舗システム」の構築に向けた検証



【効果】

- ・ 省人化及び複数店舗一体管理による人件費削減検証
- ・ 近隣の買い物困難エリアにおけるサテライト店舗の出店検証
- ・ 公共施設などにおけるハブ店舗の設置
- ・ 買い物困難課題の解消に加えて地域振興などへの期待
- ・ IT技術の導入で高齢化社会×IT社会の促進への期待



【問い合わせ先】 0479-24-8912（銚子市役所企画課洋上風力推進室）

ちばガストロノミー県計画プロジェクト

代表者：(株)パシフィックプロジェクト
連携体：(株)地域会議

【実証フィールド】

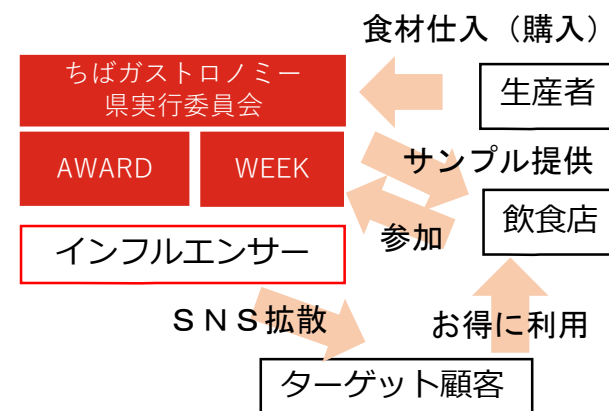
全県

【地域課題】

- ・ 農業・水産業が盛んで食文化も豊富な一方で「食事が美味しい都道府県ランキング」では40位と低迷、食に対する認知度が低い
- ・ 各地域で食のブランド化の取組は盛んな一方で情報発信が散逸

【プロジェクトの概要】

- ・ 千葉県を「ガストロノミー（美食学）県」にすべく、食の世界で大きな影響力のある料理人・文化人・実業家を審査員に招聘し、AWARDを創設、全国的な評価に値する生産者・飲食店を表彰
- ・ 大規模な食のプレミアムパーティを開催し、県内の生産者・飲食店を表彰。その後、表彰された生産者・飲食店がコラボしたコースを期間限定で展開。



【効果】

- ・ 生産者（食材）と飲食店（料理人）をつなぐハブとなることで、生産者の販路開拓を支援するとともに、飲食店が質の高い地場産食材を使った料理を提供することが可能となり、winwinの千産千消の仕組みを創出
- ・ 世界的な潮流であるガストロノミーの県として知名度が上がれば、交流人口創出、インバウンド・観光振興、起業創業など様々な経済波及効果



【問い合わせ先】 043-488-3751 ((株)パシフィックプロジェクト・萩原)

昆虫食3.0／ICT×コオロギ養殖による地方創生プロジェクト

代表者：フエゴインターナショナル（株）
連携体：（株）SOTOBO ISUMI

【実証フィールド】

いすみ市

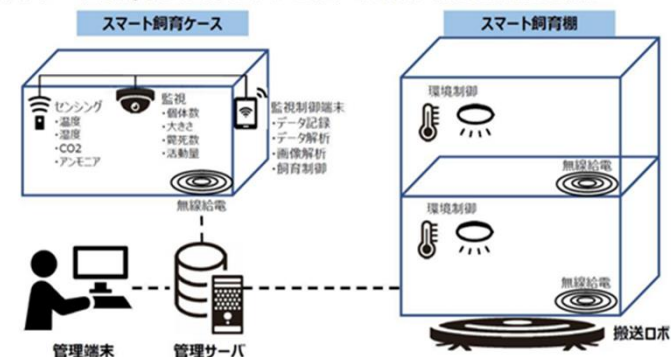
【地域課題】

- 世界の将来的な人口増加に伴うたんぱく質の不足・食糧危機
- カーボンニュートラルの実現に向けた循環型社会構築の必要性
- 養鶏農家は高病性鳥インフルエンザの発生リスクと隣り合わせ
- 空き家や廃校の増加

【プロジェクトの概要】

- ICTを活用した効率的なコオロギ養殖への取組
- コオロギ由来の飼料を養鶏に与え、生育・産卵成績に及ぼす効果を検証、残渣を農作物の堆肥に活用
- 空き家や廃校を有効活用

スマート飼育システム～フエゴインターナショナル 繁殖・生育省力化構想～



【効果】

- コオロギを安定供給できる畜産飼料として、残渣を農作物の堆肥として、活用することで、コオロギを起点とした一次産業の活性化
- 鳥インフルエンザの発生の有無に関わらず、平時においても、採卵可能期間が延長されることで、生産量が増加
- 食用コオロギの養殖過程で発生する廃棄物削減による循環型社会の構築

【問い合わせ先】 070-7652-0851（フエゴインターナショナル（株）・山下）

法面等の草刈り実証プロジェクト

代表者：(株)フレッシュファームちば
連携体：ゼップエンターテイメント(株)

【実証フィールド】

市原市皆吉地区

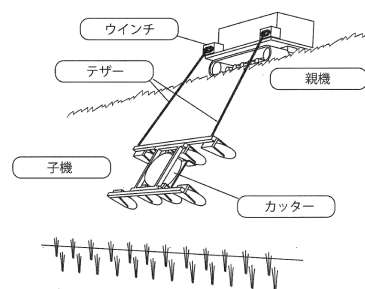
【地域課題】

- 法面のある田んぼが多く存在
- 農家の高齢化
- 体力を要し、危険も伴う法面等の雑草管理が困難で耕作放棄地増加

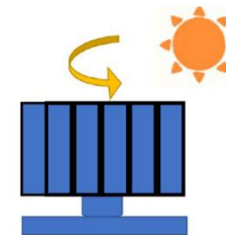
【プロジェクトの概要】

- シンプルな仕組みで作業者が負担なく安全に運用できる自動運行の草刈機の実証実験を行う。
- 実証実験の成果を農業事業者に対して情報発信を行う。

ウインチ等でワイヤーの長さを調整
指定した範囲で自動運行を行う



ソーラー充電用のパネルは
太陽を自動追尾し効率的に
蓄電する実証を行う



【効果】

- 耕作者の離農を防ぎ、耕作放棄地の増加を防げる
- 耕作地を維持し、農業法人等の参入者へ営農を継承できる
- 法人が営農の中心となると地域住民を中心に雇用の創出が期待できる
- 法面等の草刈りができない耕作者から草刈りの受託事業を展開できる



【問い合わせ先】 0436-98-3717 ((株)フレッシュファームちば・竹内)